



撮影＝齊田 勘
photo by Saida Tsutomu
東京・九段の「鳥かつ」にて

マスコミ三扇会

三扇会。ちょっと洒落た会の名前でしょう？（さんせんかい）と読みます。

高崎経済大学は地元経済の発展に資する人材を育成する、として戦後に群馬県高崎市で創立され、公立の経済専科大学としてスタートしました。現在は地域政策学部がつくられ、また、附属高校も併設されて、より一層地域密着型の大学となっています。

大学のある高崎市は関東平野の北西部に位置し、東には赤城、西に妙義、北の榛名と上毛の名山が眺められる絶佳の地方都市です。

です。この三つの山を扇に見立て、「要を結ぶところに大学が位置するところから、OB会などが「三扇会」の名前を冠して交展を盛んに行っています。

経済の専科大学であったといふこともあり商社、金融などに進む学生が多いのですが、マスコミに進路を求め活躍中の人たちが、いつしか「マスコミ三扇会」として情報交換の場を設けました。現在では約五十名がメンバーとして名簿には登録されています。現在春先に二十～三十名くらいいの出席を得て総会（のようなもの）を行います。今年も四月十

代理店勤務）は多忙で欠席になりましたが、黒木重昭（元小学校現ネットアドバンス副社長）、坂本哲朗（コルキープロモーション社長）、櫻井正一（元日刊スポーツ編集長）、坂本哲朗（コルキープロモーション社長）、櫻井正一（元日刊スポーツ編集長）、坂本哲朗（コルキープロモーション社長）、東出 甫（元テレビ朝日アナウンサー）

高崎経済大学は建学の精神「地元の人材育成」から、今では学生の層も広がり、小さな大学の割には全国各地から入学する者が多く顔ぶれは多彩です。大学そのものも、また、この「マスコミ三扇会」も小規模であるため交流が密になり、ライバル社（？）同士も大学という絆で結ばれており、胸襟を開いて話し合える本音の会として有意義に続いています。

（黒木記）



写真左から、増澤優太・大手広告代理店勤務、櫻井正一・元日刊スポーツ、黒木重昭・元小学校館長、ネットアドバンス副社長、坂本哲朗・コルキープロモーション社長、東出 甫・元テレビ朝日アナウンサー